

「平成30年度第3回常務理事会・理事会合同会議」開催



高話

『未来に向けたわが国の政治課題』



衆議院議員 小渕 優子 先生

11月30日(金)、ホテルニューオータニ「鳳凰の間」において、56名(代理出席含む)の役員の皆様の出席により、平成30年度第3回常務理事会・理事会合同会議を開催しました。

冒頭、衆議院議員 小渕優子先生より『未来に向けたわが国の政治課題』をテーマに、社会保障の観点からの日本の財政問題を中心に示唆に富むご高話をいただきました。「財政の見える化」を訴える生団連の活動に大いにご賛同いただき、役員会員の課題解決に向けてのモチベーションが一層高まりました。

その後の議事では、「国家財政の見える化」「外国人の受入れ体制の構築」等重点課題についての積極的な議論が交わされ、承認事項となる議題「①平成30年度活動状況について」「②課題別委員会の再編について」「③生団連 会議運営ルール:『議決方法』について」「④会員の異動について」のすべてが可決されました。当日あがった意見を踏まえ、今後課題別委員会の設置等を進めてまいります。



▲▶重点課題については小川会長が説明。活発な議論を経て全議題が承認されました

# 「第4回 消費者部会」開催

11月15日(木)、「第4回 消費者部会」を開催しました。理事会の開催を前に、重点課題である「外国人の受入れ」「国家財政の見える化」に関する提言について生活者目線での意見交換を行った他、災害情報ネットワーク、軽減税率、原発問題等の重要課題についても活発に議論を行いました。あがった意見を踏まえ、今後の提言活動や調査研究等を進めてまいります。

【議題】①「人的鎖国」からの脱却～外国人労働者の受入れ体制の構築 ② 240兆円国家財政の見える化を ③ 災害対策に向けた取り組みについて ④ 軽減税率に関する活動報告と今後の動きについて ⑤ カジノ解禁後のスケジュールと各地の動きについて ⑥ 第3回企業部会幹事会の議事共有(原発問題)



◀ 議事進行を行う阿南部会長

## 「外国人材の受入れに関する円卓会議」にて提言を発表

11月9日(金)、「外国人材の受入れに関する円卓会議」の第一回会合が開催され、発起人メンバーでもある小川会長が出席しました。政界、経済界、自治体、NGO等各層の代表者が集まる中、小川会長は同日リリースの「『人的鎖国からの脱却』外国人の受入れ体制の構築に関する提言」を発表。生活者としての外国人の受入れ体制を整備すべきと訴えました。他の出席者からも、言語教育や人権問題等について言及があり、外国人の生活面での課題について議論がなされました。今後も円卓会議と連携し活動を強化してまいります。

◀ 11/9以降、こちらの提言は関係各所にも提出しております。全文については、生団連HPにてご覧いただけます。



## 11月度定例勉強会

11月27日(火)、憲政記念館にて国際経済研究所と共催で定例勉強会を開催いたしました。

今回は衆議院議員の野田 聖子先生に「みらいを、つかめ」というテーマでご高話をいただきました。日本が世界に先行して急激な人口減少を迎える中、「世界標準」に達していないものは何かという視点で、女性の活躍や医療、教育についての貴重なお話をいただき、参加者の課題意識も大いに高まりました。

引き続き会員の皆様のご参加をお待ちしております。



## 生団連HP 更新情報！

- 2018.11.16 【ニュースレター】Vol.67(「第3回 企業部会幹事会」開催他)を発行いたしました
- 2018.11.09 【リリース】外国人の受入れ体制の構築に関する提言
- 2018.11.08 生団連会報VOL.26を発行いたしました

【お問合せ先】

国民生活産業・消費者団体連合会 渡邊 ☎ : 03-6833-0493 ✉ : jimuj@seidanren.jp  
〒108-0075 東京都港区港南2-18-1 JR品川イーストビル8階 URL : <http://www.seidanren.jp/>